

E Z - W I N総合評価シート 2020.8.30 札幌11R G3キーンランドC 芝1200m別定 15:35 想定RP 44-49

	枠番	馬番	馬名	性別	負担重	予想人気	調教偏差値S	調教偏差値A	パターン評価☆	自己最高値更新	前走比偏差値up	中間調教評価	脚質前	脚質2前	脚質3前	血統・人気複率	血統複勝回収値	前距離複率	騎手	調教師	前走不利	レシビ	最高補正指数	RP指数好走レンジ	RPアベレージ	B・B RP指数	総合評価点数	
○	1	1	ダイアトニック	牡5	58	A							2,7	4,4	4,7	86	70		\$		**	118	45.9	60.7	50.5	49.2	44	
×	1	2	イベリス	牝4	54	D							3,8	4,9	2,14	25	18		\$		**	107	46.6	54.3	49.1	47.9	31	
		2	3	ダイシンバルカン	牡8	56	E						12,3	14,2	2,16	0	1						106	42.3	52.4	46.1	47.4	11
★	2	4	ビリーバー	牝5	54	D			☆				13,1	8,5	14,2	29	13			有	*	107	43.6	52.7	47.8	49.2	22	
		3	5	メイショウショウブ	牝4	54	D						4,8	5,11	1,15	23	18				*	108	48.6	58.8	53.6	56.7	19	
		3	6	ショウナンアンセム	牡7	56	E						1,13	4,13	9,15	0	1				*	113	45.1	63.8	51.8	47.4	8	
×	4	7	メイショウカズヒメ	牝6	54	D							6,5	7,15	10,13	20	13			有		106	44.0	50.0	47.9	49.2	15	
		4	8	カップツハッチ	牝5	54	D			☆			1,11	6,7	6,9	23	18		\$		*	105	45.7	51.1	49.3	50.5	21	
×	5	9	ダイメイフジ	牡6	56	D							1,11	2,15	1,15	25	18				**	108	42.8	54.6	49.7	47.9	25	
		5	10	クールティアラ	牝4	54	E				B		13,15	5,8	13,16	20	8		\$			98	40.6	50.2	43.1	50.2	19	
◎	6	11	フィアーノロマーノ	牡6	56	C							7,4	6,6	10,6	0	33	\$	\$		*	115	44.6	56.0	49.0	46.3	23	
▲	6	12	ライトオンキュー	牡5	57	B							5,2	4,10	8,2	100	54				*	111	42.2	50.4	47.8	48.8	31	
		7	13	アスタールビー	牝4	54	D						2,10	2,12	7,8	25	18				*	103	42.8	50.0	47.2	46.3	27	
△	7	14	エイティーンガール	牝4	54	D							5,8	11,4	9,1	6	18					110	46.6	50.9	49.0	46.6	15	
		8	15	ディメンション	牝6	54	E			☆			10,7	2,13	3,12	18	2				*	114	45.2	54.6	50.7	52.1	25	
×	8	16	ヤマカツマーメイド	牝3	51	D							4,6	3,18	5,3	25	20				*	99	43.4	50.6	47.0	43.8	37	

近走先行馬が揃いましたが、あまりテンが速い逃げ馬はおらず  
キーンランドカップの過去10年平均である「RP46」前後の流れとなりそう。

今日の札幌は、午前中に豪雨予報が出ており、馬場コンディションは重くなりそう。  
馬場がタフになると、前に入った馬はバテやすくなり、差しが届きやすくなりましょう。  
6枠から外の差し馬で、重い馬場の実績があるタイプか適性高い血統馬から。

11番フィアーノロマーノ

ダンチヒ系種牡馬産駒で重い洋芝に向く血統でございますな。  
馬場指数が正数になるような重い馬場には出走経験がございませぬが、  
常に人気を背負いながらも勝ち切れぬのは「馬場の重さ不足」が  
原因であるやも知れませぬな。  
前走は馬場指数「-18」という高速馬場で、初のスプリント戦。  
距離慣れと馬場の渋化が味方になると見込んで本命でございます。

14番エイティーンガールは重い馬場が好み。

12番ライトオンキューは、洋芝適性高いシャマルダル産駒。

1番ダイアトニックは馬場不問のタイプ。  
ただ、内枠に入るとスムーズな競馬が出来ず  
取りこぼしや降着処分の対象になったりと残念な結果になっており  
若干割り引きたいところ。

#### 4番ビリーバー

父はサドラーズウエルズの影響を受けた欧州型ミスプロ系モンテロッソ。

母父は重馬場のダービーを勝ったネオユニヴァース。

曾祖母はダンチヒ直仔と言う配合で、本馬自身が正数の馬場指数では複率100%と言う血統の絵図面通りの馬場適性を示しております。

前がバタッと止まれば、後方から飛んでくるシーンも。

#### 馬連

11—1・4・12・14

#### 3連複フォーメーション

【1列目】 11番

【2列目】 1・4・12・14

【3列目】 印全頭